

令和9年度国立研究開発法人土木研究所交流研究員の受入れについて

本制度は、国内の他機関に所属する職員等を土木研究所に受け入れ、研究活動を通じた人材育成や知見の共有を図ることで、土木技術水準の向上および、土木研究所と派遣元機関双方の業務の高度化に資することを目的としております。受入れ後は、土木研究所が提示する受入れ課題に基づき、研究業務に従事していただきます。研究活動を通じて、以下のような経験を得ることが可能です。

- ・学会等で研究成果を発表する機会がある
- ・土木研究所が実施する現場の技術指導や調査等に同行できる場合がある
- ・自己研鑽を通じて、技術士資格や学位の取得をされた方もいる

土木研究所の研究者とともに課題に取り組む中で、実践的な研究能力や新たな視点を養うことが期待されます。

応募手続きおよび受入れ可能な課題については、下記をご参照ください。

記

- | | |
|-----------|---|
| 1. 受入れ開始日 | <第1回応募締切>令和9年4月1日以降
<第2回応募締切>令和9年10月1日以降 |
| 2. 受入れ期間 | 6ヶ月以上・2年以下（最長3年まで延長する場合有り） |
| 3. 応募締切日 | <第1回応募締切>令和8年12月11日（金）17:00 まで（必着）
<第2回応募締切>令和9年6月11日（金）17:00 まで（必着） |
| 4. 応募資格 | 経験年数4年以上（修士の場合2年以上）の職員を対象とします。 |
| 5. 受入れ課題 | 別紙「令和9年度交流研究員受入れ課題一覧」のとおり。 |
| 6. 受入れ費用 | 受入れに要する費用（給与、旅費等）は応募機関の負担とします。 |
| 7. 応募方法 | ホームページに掲載している以下の書類に必要事項を記入のうえ応募願います。
・交流研究員受入れ申請書（様式－1）
・交流研究員人事記録（別紙）
https://www.pwri.go.jp/jpn/employ/ukeire/index.html#06
※応募書類にご記入頂いた個人情報については、交流研究員受入れ事務以外の目的で使用することはございません。
※国立研究開発法人土木研究所交流研究員受入れ規程
国立研究開発法人土木研究所交流研究員受入れ取扱要領
https://www.pwri.go.jp/jpn/employ/ukeire/pdf/kouryuu.pdf |
| 8. その他 | ・受入れ決定は第1回応募締切分については1月中旬頃、第2回応募締切分については7月中旬頃の予定
・受入れ課題名等は現時点での予定のため変更になる場合があります。
・一つの研究チームに希望者が集中した場合等は、チームの指導可能人数や交流研究員制度の趣旨を踏まえ、調整させていただく場合があります。 |

- ・民間会社等から交流研究員を受入れた場合、交流研究員の所属機関は受入れチーム等（上席研究員単位で判断）における契約の相手方となることができません。このため、受入れチーム等における業務発注等の入札等に参加できませんので予めご了承ください。（受入れ期間中のみ）
- ・受入れ開始日は令和9年4月1日（第1回応募締切分）および令和9年10月1日（第2回応募締切分）からとされていますが、その他の受け入れ開始日を希望される場合は個別にご相談ください。

9. 提出・問合せ先

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課
交流研究員受入担当
〒305-8516 茨城県つくば市南原1番地6
TEL：029-879-6751 FAX：029-879-6752
URL：<https://www.pwri.go.jp/>